

まちぢから松林タイムス

令和5年
六月三十日発行
茅ヶ崎松林地区
まちぢから協議会
広報部会

待望の政策決定

松林地区コミセンの整備計画



<参考>2015年オープンの松浪コミセン

松林地区の地域活動をさらに充実させる為に



一日千秋の思いで望んでおりましたが、遂に松林地区へのコミュニティセンターの整備が具体化されることとなりました。松林地区の皆さまに、改めて、ご報告させていただきますと思います。

松林地区まちぢから協議会では、松林地区への地域集会施設（以下、コミュニティセンターと呼びます）の整備を長年に渡って茅ヶ崎市へ要望してきました。コミュニティセンターは地域活動の拠点となる公共施設で、会議室、音楽室、調理室などのほか、館によっては運動が可能な体育スペースやカフェが設けられているところもあります。これから先、松林地区の地域活

動を支えるためには、このように、気軽に地域の人々が集える施設が必要不可欠であるとの思いで、当時の松林地区自治会連合会が平成20年度に市民集会で要望して以来、15年が経とうとしています。

思い起こせば、令和元年度の市民集会では「コミュニティセンターの整備について、行政より「次期実施計画に位置付けるべく検討を進める」という大変前向きな回答をいただいておりますが、その直後の新型コロナウイルスの感染拡大により、実施計画の策定は延期となり、コミュニティセンターの整備も正式な位置づけがされておりました。

松林地区まちぢから協議会では、延期で生じた期間を活用し、コミセン研究会を立ち上げ、どのようなコミュニティセンターがふさわしいかについて、様々な研究を進めてまいりました。そして、そろそろコロナ禍明けかなと期待していた頃、実施計画の策定に並行して、

令和4年12月には遂に、松林地区へのコミュニティセンターの整備を進めることが正式に決定され、松林公民館などで行われた説明会やパブリックコメントを経て、令和5年3月にはその整備計画である「(仮称)松林地区地域集会施設等複合施設整備基本計画」が策定されました。こちらには令和8年10月の開館を目指して、整備を進めていくことが明記されていて、松林地区にとって待望のコミュニティセンターの整備がすぐその未来にまで迫ってきています。

松林地区では自治会をはじめ、地域で様々な団体がバラエティ豊かな活動を行っています。こういった活動の1つ1つがそこで活動される方々の生きがいを生んでいますし、人と人の大切な繋がりをつくっています。同じ地域に住む人同士の関係が希薄になりつつある現代ですが、仕事や家庭とは違う場所で人との繋がりを持つことは、お互いにとって良い刺激となり、いざという時にも頼れる仲間となります。こういった繋がりを

を育む地域活動の拠点として、コミュニティセンターは大いに重宝されるものとなるでしょう。そして、コミュニティセンターが整備された後、どのように最大限活用していくかは、地域活動を行う団体の1つとして、松林地区まちぢから協議会も考え、活動していかないとけません。すでに、松林地区まちぢから協議会では、防災、子ども、福祉、広報、環境などの様々な分野を専門で担当する部会を設けて、様々な活動を行っています。コミュニティセンターの開館に向けて、より活動を充実させてまいりますので、松林地区の皆さんにはご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【松林地区まちぢから協議会 細田会長】

コミセン整備基本計画の概要

(仮称)松林地区地域集会施設等複合施設整備基本計画は、令和8年10月の開館を目指し、整備に必要な立地や施設規模、基本方針等を茅ヶ崎市が定めたものです。

市に提出いただきました。この要望を踏まえ、施設の設計に反映すべき諸条件の検討を行い、令和5年3月に基本計画を策定しています。

基本計画には、基本方針①市民の交流、②文化・学び、③健康・スポーツ、④福祉)を定めており、地域福祉の拠点としての利便性の向上を図るため、松林地区ボランティアセンター「ふれあい・支えあい松林サポートセンター」と地域包括支援センター「ぐるみ」を併設した複合施設として整備する予定です。

整備用地は、市営高田住宅2階建て棟の跡地の南東側敷地(1,500㎡)で、施設規模は、2階建て、床面積1,500㎡を上限に想定しています。

施設の管理運営は、松林地区まちぢから協議会に指定管理者を担っていただくことを想定しています。

今後は、市民を対象とした説明会等を開催し、設計に向け、具体的な検討を進めていく予定です。より良い施設となるよう、皆様からのご意見をお待ちいたします。

【茅ヶ崎市 市民自治推進課】



コミセンはコミュニティセンターの略称ぞよ
公式には「地域集会施設」などと
表現されることもあるぞよ。



コミセンて何のこと？

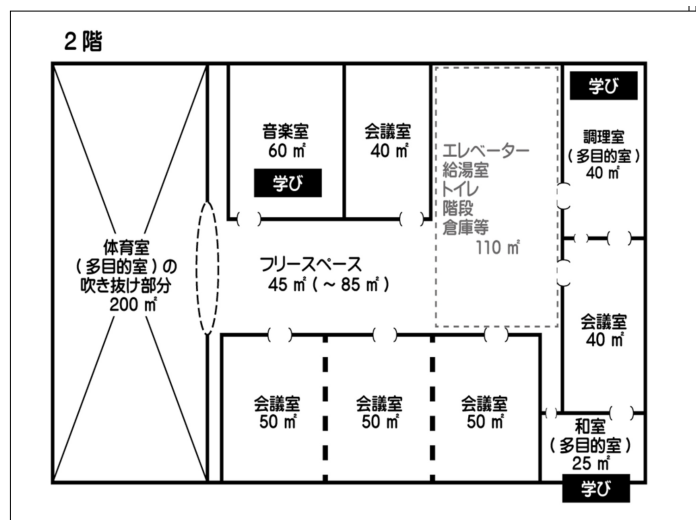
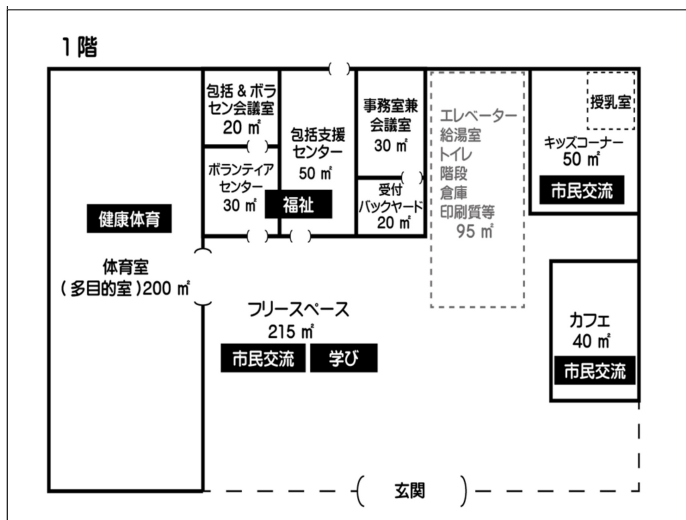


ちがさき
えぼし麻呂

コミセンは地域で活動する様々な団体の活動拠点となる施設です。
地域包括支援センターなど福祉やボランティアの事務所・窓口を併設することも
あります。
フリースペースやカフェを設けられれば、子育て世代から高齢者の方までおしゃべり
したり、お茶などをする場所として自由に利用できます。
現在、茅ヶ崎市内には11カ所のコミセンがあり（近隣では小出コミセン、鶴嶺東コ
ミセン、小和田コミセン等）、各地域のコミュニティ活動や情報発信の拠点として利
用されています。

公民館は社会教育の場として位置づけられており運営は市が直接担っていますが、コ
ミセンは住民自身が指定管理者となって運営することになります。

下の図は松林地区まちぢから協議会が市に提案したコミセンの間取り図です。プロの
建築設計家の手を借りずに描いたイメージ図です。今後はより具体的で現実的な検討
が進められます。



- ← 松林地区HPのQR
- ◎松林地区まちぢから協議会運営委員会
原則毎月第3金曜日
松林公民館
- ◎松林地区防災訓練
11月19日(日)
松林小学校
- ◎松林地区大運動会
10月8日(日)
室田小学校
- ◎ちがさき花火大会
8月5日(土)
サザンビーチ
但し、荒天中止
- ◎浜降り祭
7月17日(海の日)
茅ヶ崎西浜海岸
(サザンビーチ西側)

